

## 新型コロナウイルス感染症に係る発生状況等について

### 1 岩手県内の患者の発生状況等

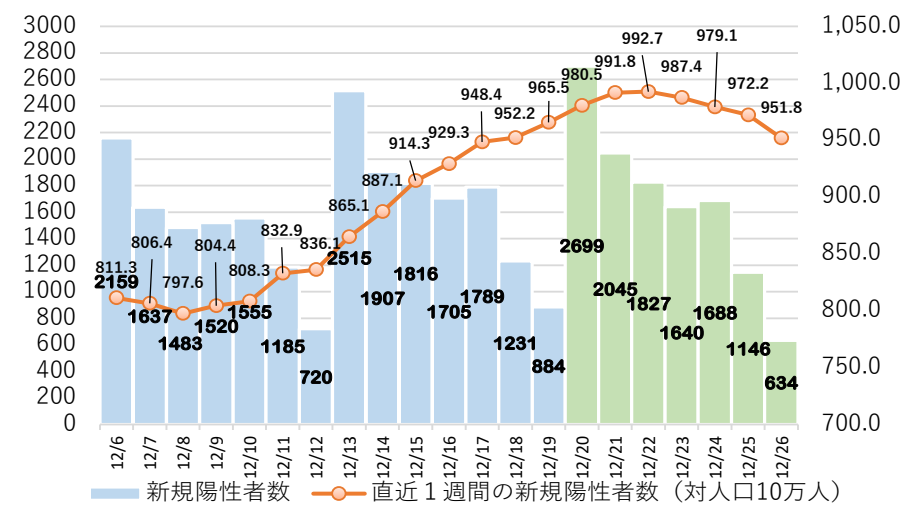
#### (1) 県内の患者の入退院等の状況

12月26日 12時時点				
累計 患者数	病床 使用数	重症者数	宿泊 療養者数	死亡者 数
194,836人 (+634)	179人 (▲8)	1人 (0)	86人 (▲6)	387人 (+4)

( ) は前日からの増減数

#### (2) 県内の新規陽性者数推移

(単位：人)



#### (3) 年代別の新規陽性者数

(単位：人)

公表日	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	不明	合計
12/26	96	108	58	97	128	84	31	18	9	5	0	634

#### (4) 保健所管内別の新規陽性者数

保健所名	11月22日 ～ 11月28日	11月29日 ～ 12月5日	12月6日 ～ 12月12日	12月13日 ～ 12月19日	12月20日 ～ 12月26日	累計
県 央	771人	717人	762人	1046人	1125人	23,727人
中 部	1620人	1926人	1971人	2190人	1809人	37,797人
奥 州	1106人	1123人	1115人	1045人	1089人	20,695人
一 関	1126人	1052人	883人	1073人	895人	15,632人
大船渡	280人	162人	196人	199人	312人	5,546人
釜 石	304人	260人	303人	329人	329人	4,872人
宮 古	444人	337人	293人	442人	436人	6,972人
久 慈	334人	235人	203人	383人	419人	7,708人
二 戸	433人	331人	322人	274人	286人	6,414人
盛岡市	2263人	2209人	2360人	2582人	2555人	51,944人
登録センター	1694人	1692人	1851人	2284人	2424人	13,529人
計	10,375人	10,044人	10,259人	11,847人	11,679人	194,836人

※9/27以降は届出した医療機関の所在地を管轄する保健所等ごとに集計

#### (5) 県内の行政検査件数

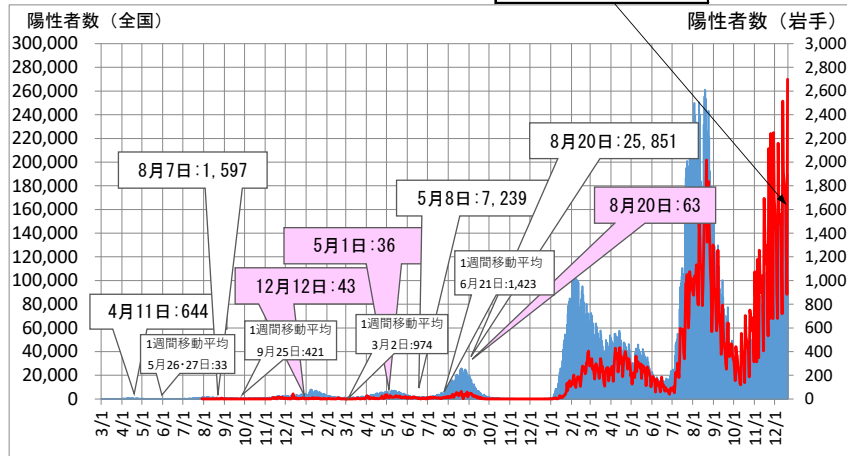
(単位：件)

検査結果判明日	12/19 (月)	12/20 (火)	12/21 (水)	12/22 (木)	12/23 (金)	12/24 (土)	12/25 (日)	累計※
環境保健 研究センター	0	0	0	0	30	0	0	40,612
民間検査機関 医療機関	943	2,990	2,665	2,622	2,028	2,016	671	565,347
合 計	943	2,990	2,665	2,622	2,058	2,016	671	605,959
ウイルス検出数	2,699	2,045	1,827	1,640	1,688	1,146	634	194,836

※累計：令和2年2月13日からの累計

## 2 全国の患者の発生状況等

### (1) 全国の新規陽性者数推移



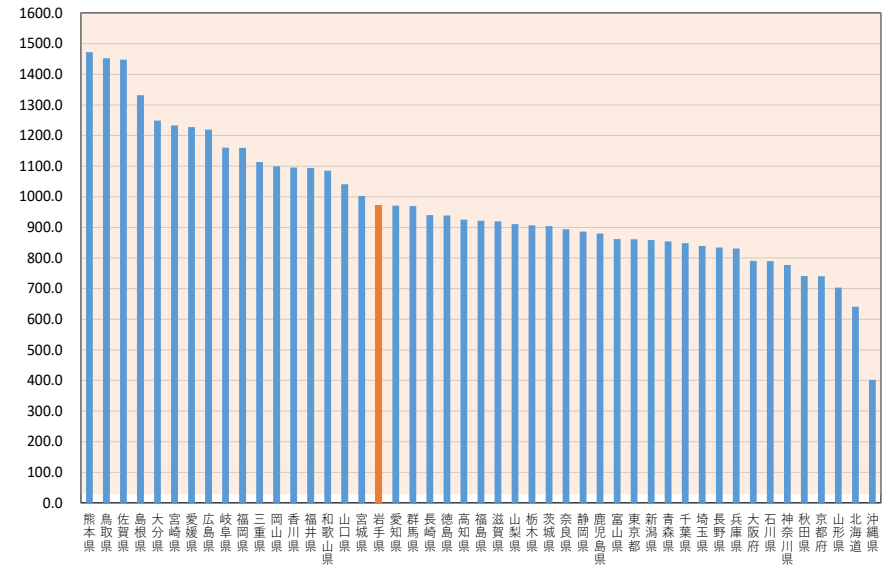
### (2) 東北地方の新規陽性者数

県名	11月21日 ～ 11月27日	11月28日 ～ 12月4日	12月5日 ～ 12月11日	12月12日 ～ 12月18日	12月19日 ～ 12月25日	累計
	青森県	9,184	9,190	10,060	11,212	
岩手県	10,230	10,042	10,220	11,683	11,929	194,202
宮城県	23,484	23,169	23,584	25,099	23,119	446,857
秋田県	8,091	8,853	9,105	8,422	7,159	173,521
山形県	10,340	9,499	9,365	8,993	7,581	195,202
福島県	16,965	16,836	18,478	19,146	17,012	330,410

### (3) 全国の新規陽性者数

都道府県	患者数	長野県	2,521	岡山県	2,719
北海道	3,378	富山県	990	広島県	4,381
青森県	1,061	石川県	935	山口県	1,929
宮城県	3,046	福井県	1,209	徳島県	993
秋田県	636	愛知県	8,669	香川県	1,456
山形県	636	岐阜県	2,477	愛媛県	1,975
福島県	2,049	静岡県	4,803	高知県	667
東京都	15,403	三重県	3,290	福岡県	8,115
神奈川県	9,784	大阪府	8,912	佐賀県	1,353
埼玉県	7,982	兵庫県	7,246	長崎県	1,702
千葉県	7,043	京都府	2,898	熊本県	3,074
茨城県	4,162	滋賀県	1,477	大分県	1,789
栃木県	2,173	奈良県	1,679	宮崎県	1,782
群馬県	2,296	和歌山県	1,311	鹿児島県	1,963
山梨県	1,020	島根県	1,001	沖縄県	718
新潟県	1,958	鳥取県	1,001	岩手県	1,146

### (4) 全国の直近1週間の新規陽性者数(対人口10万人): 12月19日～12月25日



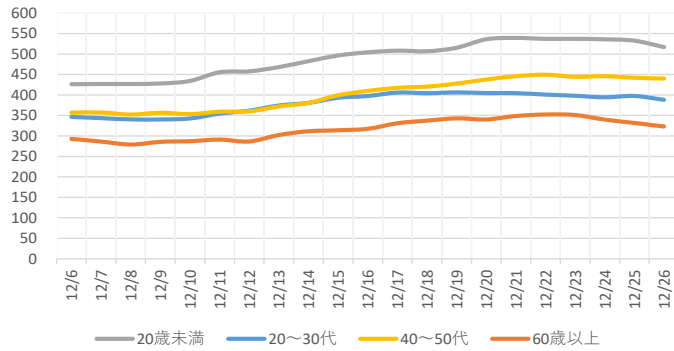
都道府県	10万人あたり 陽性者数	1週間前との増減	山口県	1041.1	↗	240.7	富山県	861.8	↘	△ 18.8	
熊本県	1472.7	↗	293.5	宮城県	1002.6	↘	△ 85.8	東京都	861.5	↗	69.3
鳥取県	1452.5	↗	164.4	岩手県	972.2	↗	20.0	新潟県	858.7	↘	△ 88.1
佐賀県	1448.3	↗	169.9	愛知県	970.9	↗	117.5	青森県	854.4	↘	△ 45.4
島根県	1332.0	↗	188.7	群馬県	969.8	↗	23.3	千葉県	848.3	↗	62.3
大分県	1249.0	↗	268.6	長崎県	939.9	↗	174.3	埼玉県	839.3	↗	50.0
宮崎県	1232.7	↗	319.4	徳島県	938.6	↗	144.6	長野県	834.1	↘	△ 10.6
愛媛県	1228.0	↗	176.4	高知県	925.4	↗	95.6	兵庫県	831.1	↗	123.4
広島県	1219.5	↗	137.9	福島県	921.6	↘	△ 115.6	大阪府	790.8	↗	115.9
岐阜県	1160.1	↗	114.7	滋賀県	919.4	↗	81.1	石川県	790.2	↘	△ 76.9
福岡県	1159.7	↗	226.8	山梨県	910.7	↗	30.3	神奈川県	777.0	↗	48.2
三重県	1113.6	↗	219.6	栃木県	907.0	↘	△ 31.0	秋田県	741.1	↘	△ 130.7
岡山県	1099.4	↗	184.7	茨城県	904.5	↗	39.7	京都府	740.3	↗	50.9
香川県	1095.3	↗	217.0	奈良県	894.1	↗	125.3	山形県	703.2	↘	△ 131.0
福井県	1094.4	↗	127.6	静岡県	886.3	↗	133.1	北海道	640.9	↘	△ 98.7
和歌山県	1085.1	↗	242.1	鹿児島県	879.7	↗	312.3	沖縄県	401.9	↗	80.8

増加傾向にある自治体数

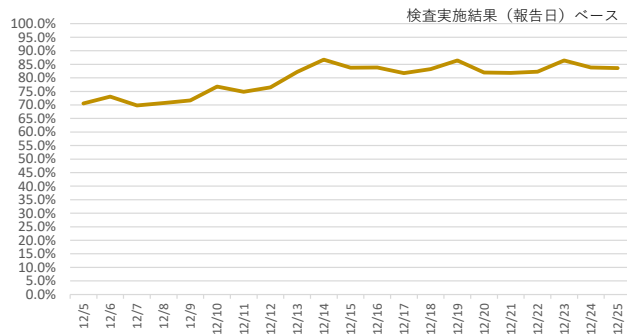
36 / 47

### 3 感染の状況や医療ひっ迫の状況等を評価するための指標

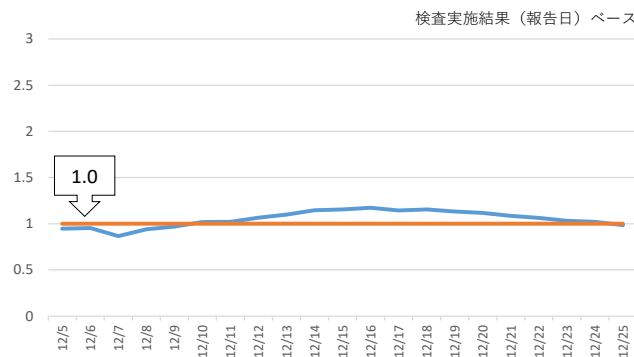
(1) 年齢階層別新規陽性者数（1週間移動平均）（12月6日から12月26日まで）



(2) 陽性率（1週間移動平均）（12月5日から12月25日まで）



(3) 今週先週比（新規陽性者数）（12月5日から12月25日まで）



(4) 主な指標の状況

12月26日時点

指標				岩手県
医療提供体制の負荷	①医療のひっ迫具合	入院医療	確保病床の使用率	41.1% (▲ 8.1) (179/435床)
		重症者用病床	確保病床の使用率	2.9% (▲ 0.1) (1/34床)
感染の状況	②陽性率（直近1週間）			83.6% (+ 0.4) (11679/13965人)
	③新規陽性者数（対人口10万人・直近1週間）			951.8人 (▲ 13.7) (実数11679人)

※（ ）は、前週差。また、入院率は療養者数（対人口10万人）が10人以上の場合に適用。

#### 岩手県における新レベル分類の運用について

オミクロン株に対応した新レベル分類における、岩手県の判断基準については、以下のとおりとする。

	感染小初期	感染拡大初期	医療負荷増大期	医療機能不全期
オミクロン株対応の新レベル分類	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
医療提供体制の負荷の状況	・ 外来医療・入院医療ともに負荷は小さい	・ 診療・検査医療機関（発熱外来）の患者数が急増し負荷が高まり始める ・ 救急外来の受診者数が増加する	・ 発熱外来・救急外来に多くの患者が殺到する。重症化リスクの高い者がすぐに受診できない状況が発生 ・ 救急搬送困難事例が増加する	・ 膨大な数の感染者に発熱外来や救急外来で対応しきれなくなり、一般外来にも患者が殺到する ・ 救急車を要請されても対応できない状況が発生する。通常医療も含めた外来医療全体がひっ迫し、機能不全の状態
社会経済活動の状況	-	・ 職場の欠勤者が増加し、業務継続に支障を生じる事業者が出始める	・ 職場で欠勤者が多数発生し、業務継続が困難になる事業者が多数発生する	・ 職場の欠勤者数が膨大になり社会インフラの維持に支障が生じる
感染状況	・ 感染者数は低位で推移しているか、徐々に増加している状態	・ 感染者数が急速に増え始める	・ 医療の負荷を増大させるような数の感染者が発生する	・ 今冬の新型コロナウイルス感染者の想定を超える膨大な数の感染者が発生する
レベル判断に関する指標	病床使用率：概ね0～30%	病床使用率：概ね30～50%	病床使用率：概ね50%超 重症病床使用率：概ね50%超	病床使用率：概ね80%超 重症病床使用率：概ね80%超